

岡山市地域日本語教育推進のための総合調整会議 委員

(委員長、副委員長を除き氏名50音順、敬称略)

	氏名	肩書	所属	経歴等
委員長 副委員長	1 中東 靖恵 (なかとう やすえ)	准教授	岡山大学社会文化科学学域	地域日本語教育アドバイザー(文化庁委嘱) 岡山市「やさしい日本語」講座 講師経験あり
	2 片山 浩子 (かたやま ひろこ)	理事長	岡山外語学院	日本語学校を30年間経営
	3 青井 由佳 (あおい ゆか)		岡山大学、ノートルダム清心女子大学、 岡山理科大学、岡山外語学院 ほか	市内各所にて日本語教師を歴任
	4 謝 芯怡 (しゃ しんい)	代表	週末エウレカ	岡山大学院生、第7期岡山市外国人市民会議委員 市内で日本語に不慣れな児童生徒対象に日本語学習を実施
	5 助定 健彦 (すけさだ たけひこ)	業務執行理事 事務局長	一般社団法人岡山県国際経済交流協会	県内の国際的事業活動を支援
	6 田中 純子 (たなか じゅんこ)	主任	岡山市教育委員会事務局 生涯学習課公民館振興室	岡山市立公民館の支援事務等を所管
	7 バスネット・ナバラジ	副代表理事	NPO法人 国際協力研究所・岡山	県内在住のネパール人を支援 ネパールソサエティ岡山相談役員、ダフェプロジェクト相談 役員、Nepal in Okayama代表、日本とネパールの交流会代表
	8 廣澤 規夫 (ひろさわ のりお)	営業本部副本部長 人事マネージャー	株式会社ヤマシタ	技能実習生を中心に100名近くの外国人材が在籍
	9 ホアン・ゴック・ビクチャン	代表	Share & Chill!!!!	岡山大学院生 技能実習生のための日本語学習・文化交流支援活動を実施
	10 堀脇 寿之 (ほりわき としゆき)	室長	岡山市教育委員会事務局 学校指導課人権教育室	外国につながる児童生徒への日本語指導の支援事務等を所管
	11 尹 甲辰 (ゆん かぶちん)	委員長	岡山市外国人市民会議 (第7期)	本市在住歴33年 第6期外国人市民会議副委員長

岡山市日本語教室（概要）
～日本語教室でつながる交流のプラットフォーム～

地域日本語教育における《課題》

日本語ができない外国人住民の増加
→日常生活で困ったり、地域で孤立化するおそれ

市内の日本語教室の設置場所が偏っている
(中心部に集中)

現
状

外国人・日本人がお互いに交流を
望んでいるがコミュニケーションが困難

南区の国道2号線周辺
=教室空白地域かつ外国人が集住

東区瀬戸町万富地区
=地域ニーズあり

学習特化型

地域交流型

(主) 座学のスクール形式学習
(副) 外国人・地域住民の様々な交流
をととした日本語学習

学習活動

(主) 外国人・地域住民の様々な交流
をととした日本語学習
(副) 座学のスクール形式学習

月3回

回数

月1回

福浜公民館 3月24日プレ教室→6月9日本実施

設置予定

万富公民館 9月実施予定

総括コーディネーター

地域日本語教育コーディネーター

→→→→→ (兼務)

日本語教師
学習支援サポーター (地域住民など)
国際課職員 (+ 公民館職員)

支 援

日本語教師
サポーター (地域住民)
国際課職員 (+ 公民館職員)

日本語学習の拠点教室として定着

ノウハウ共有

外国人も地域と出会い、
つながり、学び合う場へ

地域日本語教育の総合的な体制づくり推進事業

岡山市日本語教室 令和6年度スケジュール(予定)

項目	令和5年		6年												
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月～		
日本語教室 (公民館)	福浜・調整	福浜・プレ教室準備		★ 3/24 福浜プレ教室 「ひなまつり交流会」			教室(福浜) 6月9日 本実施	福浜教室 実施						万富教室 9月 実施予定	
地域日本語教育 コーディネーター	募集要項・設計		募集	選考	教室準備										
日本語教師	募集要項・設計		募集	選考	教室準備										
学習支援サポーター	募集要項・設計		募集	選考	教室準備										
人材育成研修			○ 2/4福浜 やさしい日本語		教師・サポーター 研修(随時)				教師・サポーター育成研修(随時)						
					○ 4/28 「生活者のための日本語教育」研修会										
						○ 5/18 「サポーター説明会」									

岡山市地域日本語教育の総合的な体制づくりにおける 総合調整会議の概要

1 概要

岡山市域や外国人市民の実態・特性を踏まえながら、既存の日本語教室も含めた市内全域を対象に、日本語教育推進施策に関する協議や指導、助言を行う。

2 構成

本市（行政）をはじめ、知見を有する大学や日本語教育機関、NPO、企業等の経済団体、地域の各種団体、外国人市民の代表者など

3 設置時期

令和5年5月～

4 実施回数

年間4～5回（1回につき2時間程度）

5 協議内容

- ・地域における日本語教育環境、外国人市民の実態・特性などに関する情報共有、協議
- ・岡山市の地域日本語教育に関する基本方針策定について
- ・モデルケースとなる地域日本語教室の開設、運営について
- ・日本語教育プログラムの検討
- ・その他